

(1) ロボット太郎ののるヒコーキは、原子光線にあたるとクルクルとまいおちていきます。下は海です。ヒューン

(2) ザブーン ヒコーキは浅い海へおちて、もう動きません。ヒコーキの尾の方は海の上へつき出たままでした。これを見て、

(3) ブラックバードは「あのヒコーキにのつていたやつは、もう生きてはいまい。どんなやつが来たのか、ちよいといつてみてこい」と手下にいつけました。「はッ、しょうちしました」

(4) 二人のフクメンの男がモーターボートにのつてヒコーキの方へ進んでいきました。ところが、近よってみると何やらまっくらなものがヒコーキの中からでてきたので

(5) 「あッ、あれはなんだ」「バードさまは、のつていたやつは生きてはいまいといったのに、あれは動いている」「ロンロンロン、うごいてるところかピンピンしているよ。そっちへいっけ」

(6) ヒューン「ロンロンロン、ボクはロボット太郎さまだ。さア来い、フクメンの悪人たち」と、ロボット太郎は

(7) フクメンたちのボートにとびうつって大アバレ。「ロンロン、えーい」「わーッ、キュー」「うーん、ククククク」とフクメンたちはみんなやつつけられました。

(8) ブラックバードは高い塔の上からおりてきて「ヒコーキにのつていたやつ死の死が見てやろう。おや、モーターボートがこっちへくるが、人のすがたが見えないぞ。あゝあの黒いちいさいのは何だ」

(9) バードがかげよった時、モーターボートは島につきました。「ロンロンロン、今日は。あなたをやっつけに来た怪人ガンマアの仲間のロボット太郎です。ボクは原子光線でも死にませんよ」

(10) おどろいたブラックバードは、そうくつの中へにげこもうとします。「まてー、ロンロンロン」「わーッ、ダレか来てくれ、ロボットが追いかけてくるー」

## 原始人間⑭

(11) そのようすを見たふたりの手下が「やッ、バードさまがたいへんだ…よし、このキカン銃でうちとろう」とヒキガネをひきました。ダダダダダ

(12) ダダダダダーン。「ロンロン、ロロンロン。こんなタマくらいヘイキだい。よしッ、この島の悪人たちはみんな、たいじしてやるぞ」果して…